



「変化対応力」を身に付けよう！

変化対応力とは、近年、ビジネスの中で注目されている能力で、環境の移り変わりに素早く、かつ柔軟に対応する力のことです。変化対応力が身に付いていれば、自身を取り巻く環境の変化に強い耐性をもつことができ、どのような状況に置かれても冷静に対応し、トラブルにも柔軟に判断して行動することができます。

新型コロナウイルス感染拡大は私たちの生活や働き方に大きな影響を及ぼしました。働き方については、「オンライン会議」「在宅勤務」など、従来では考えられなかった働き方が提唱されるようになり、ウイズコロナの時代の今では、当たり前のようになりつつあります。

本校に目を向けてみると、本年度は3年ぶりに行う教育活動や学校行事を実施しました。水泳指導、稲武野外学習、合唱祭など、コロナ前と同じような形式や手法ではなく、様々な工夫や創意を凝らしての実施となりました。この他にもコロナ前には当たり前のように行っていた教育活動や学校行事を改めて見直すことで、課題が解決されたり、新たな発見をしたりすることが数多くあります。

新型コロナウイルス感染拡大の影響は、今後もしばらく続くかもしれませんが、生徒の皆さんには環境の変化や予測不能な事態が発生した時に冷静に素早く、そして、柔軟に対応できるような力を身に付けてほしいと思います。
(校長 野口 正樹)

<8～10月の学校行事から>

◇稲武野外学習(2年) 8/10(水)・11(祝)



「マスつかみに大苦戦」

◇体育大会 9/29(木)



「熱戦の3年生800Mリレー」

◇課題研究発表会・ヴァーチャル作品展 9/5(月)・6(火)



「活発に行われた各クラスでの発表」

◇合唱祭 10/25(火)



「3年ぶりの豊田講堂での合唱」

「生徒一人一人の心の状態を把握するために」

本年度も、教育相談アンケートと、学校生活アンケート(WEBQU)を実施しています。学期ごとに行う教育相談アンケートと年2回のWEBQUを10月31日(月)に実施しました。教育相談アンケートは、11月4日(金)～10日(木)の3年生個別保護者会、1・2年生教育相談で活用いたします。WEBQUの結果は、12月2日(金)～8日(木)の個別保護者会にて個人票をお渡しする予定です。よりよい学校生活に向けて、自分自身を振り返ることに活用してほしいと思います。

